

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年10月14日 9時00分～11時05分

出席委員：入谷委員長・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成28年度職員の給与等に関する勧告	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2	平成28年度全国警察柔道・剣道大会への出場		
3	障害者支援施設における入所者等の安全確保のための防犯診断等実施結果	生活安全部	警 務 部 長 生活安全部長
4	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～9月）	刑事部	
5	主要事件の検挙		地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長
6	第47回全国白バイ安全運転競技大会結果	交通部	警備総務課長 名古屋市警察部長 情報通信部長
7	警衛警備の実施	警備部	
8	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年9月中）		

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	激励の上申	総務部	公安委員会執務官
2 報告	人事案件	警務部	警 務 課 長
3 報告	監察案件		監 察 官 室 長
4 報告	交通事故統計外の事故等（平成28年第3四半期）	交通部	交通総務課長
5 報告	警察職員の援助要求	警備部	警 備 課 次 長
6 決定	聴聞等の実施結果・決定	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

入谷委員長が県議会出席のため途中退席し、以後は天谷委員が議事を進行した。

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 平成28年度職員の給与等に関する勧告

警務部長から、  
平成28年度職員の給与等に関する勧告  
について報告があった。

##### イ 平成28年度全国警察柔道・剣道大会への出場

警務部長から、標記大会への出場について、  
「柔道大会は10月17日（月）、剣道大会は10月18日（火）、いずれも  
日本武道館において開催される。柔道及び剣道ともに3部制によって行  
われ、本県警察は、柔道が第1部、剣道が第3部に出場する」  
旨の報告があった。

委員から、  
「剣道はぜひ第2部への昇格を目指して頑張っていたきたい」  
旨の発言があった。

#### (2) 生活安全部

障害者支援施設における入所者等の安全確保のための防犯診断等実施結果

生活安全部長から、  
8月9日（火）から9月30日（金）までの間に実施された障害者支援施  
設における入所者等の安全確保のための防犯診断の結果  
について報告があった。

### (3) 刑事部

#### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1月～9月）

刑事部長から、平成28年1月から9月の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は51,897件で、5,441件減少した  
刑法犯の検挙件数は15,636件で、15件減少した  
刑法犯の検挙率は30.1パーセントで、2.8ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は10,775人で、443人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は6,748件で、1,573件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は2,298件で、207件増加した  
重要窃盗犯の検挙率は34.1パーセントで、9.0ポイント上昇した  
重要窃盗犯の検挙人員は346人で、12人減少した」

旨の報告があった。

#### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

新城市における女性死体遺棄事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、

「しっかりと事件の真相を究明していただきたい」  
旨の発言があった。

### (4) 交通部

#### 第47回全国白バイ安全運転競技大会の結果

交通部長から、10月8日（土）、9日（日）に開催された第47回全国白バイ安全運転競技大会の結果について、

「団体において第2位の成績を修めた」  
旨の報告があった。

## (5) 警備部

### ア 警衛警備の実施

警備総務課長から、  
警衛警備の実施  
について報告があった。

### イ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年9月中）

警備総務課長から、9月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱  
状況について、  
「19件の許可申請を受理し、全て許可した」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
皇太子殿下の第31回国民文化祭・あいち2016御臨場及び地方事情視察に  
伴う愛知県警察警衛警備事務室  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

### (3) 人事案件

警務課長から、  
人事案件  
について報告があった。

(2) 監察案件

監察官室長から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「職員の不適切行為が早い段階で組織に報告されるような職場環境作り  
に努めていただきたい」  
旨の発言があった。

(3) 交通事故統計外の事故等（平成28年第3四半期）

交通総務課長から、  
平成28年第3四半期における交通事故統計外の事故等  
について報告があった。

(4) 警察職員の援助要求

警備課次長から、  
「警衛警備の万全を期すため、警察法第60条第1項に基づき、警察職員  
の援助を要求する」  
旨の報告があった。

(5) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 45件  
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年10月21日 8時55分～12時45分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	警察消防殉職者慰霊祭の挙行	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	「AICHI POLICE ふれ愛フェスタ 2016」の開催		
3	11月の行事予定	警務部	
4	犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動の推進		
5	平成28年度全国警察柔道・剣道大会の結果		
6	報告 平成28年永年勤続警察職員表彰式の実施	生活安全部	
7	第35回中学生非行防止ポスターコンクール審査会の開催		
8	還付金等詐欺に対する根源的な被害防止対策の推進	地域部	
9	主要事件の検挙		
10	主要事件の検挙	刑事部	
11	警衛警備の実施	警備部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1	報告 人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2	決裁 激励の上申	総務部	公安委員会執務官
3	報告 人事案件	警務部	警 務 課 長
4	決裁 苦情の調査結果（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5	報告 監察案件		監 察 官 室 長
6	報告 街頭防犯カメラシステムの録画データ活用状況	生活安全部	生活安全総務課長
7	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施		子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
8	決裁 愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
9	報告 商工会議所等と連携した活動の強化について	交通部	交 通 総 務 課 長
10	決裁 放置違反金に係る通知書等印刷・封入封かん・発送業務の委託		放 置 駐 車 対 策 セ ン タ ー 所 長
11	報告 警察職員の援助派遣	警備部	警 備 総 務 課 長
12	決定 聴聞等の実施結果・決定 59件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

##### ア 警察消防殉職者慰霊祭の挙行

総務部長から、警察消防殉職者慰霊祭について、  
「11月2日(火)午後2時から、警察消防殉職者慰霊祭を日本特殊陶業  
市民会館フォレストホールにおいて挙行する」  
旨の報告があった。

##### イ 「AICHI POLICE ふれ愛フェスタ 2016」の開催

総務部長から、「AICHI POLISCE ふれ愛フェスタ 2016」について、  
「11月12日(土)午前10時から、オアシス21『銀河の広場』において開  
催する」  
旨の報告があった。

委員から、  
「警察の活動を広く知ってもらうには大変良い企画である」  
旨の発言があった。

#### (2) 警務部

##### ア 11月の行事予定

警務部長から、11月の行事予定について、  
「県警強調業務は、  
窃盗犯及び指名手配被疑者捜査活動並びに職務質問の強化  
であり、各部強調業務は、  
義理掛け阻止等暴力団排除対策の推進  
である」  
旨の報告があった。

## イ 犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動の推進

警務部長から、犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動の推進について、

「11月1日(火)から12月1日(木)までの間、犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動を推進し、犯罪被害者等が置かれている状況及び支援の必要性について県民の理解を深める。

また、11月29日(火)午後1時から中区役所ホールにおいて、愛知県被害者支援連絡協議会との連携により『犯罪被害者支援特別講演会2016』を開催する」

旨の報告があった。

## ウ 平成28年度全国警察柔道・剣道大会の結果

警務部長から、

「10月17日(月)、18日(火)に日本武道館で行われた平成28年度全国警察柔道・剣道大会の結果は、第1部に出場した柔道は第4位で第1部残留、第3部に出場した剣道は第3位で第2部昇格の成績であった」

旨の報告があった。

## エ 平成28年永年勤続警察職員表彰式の実施

警務部長から、平成28年永年勤続警察職員表彰式の実施について、

「10月25日(火)午後3時00分から、警察本部において平成28年永年勤続警察職員表彰式を実施する」

旨の報告があった。

## (3) 生活安全部

### ア 第35回中学生非行防止ポスターコンクール審査会の開催

生活安全部長から、

「10月31日（月）午後2時から、警察本部北館講堂において、第35回中学生非行防止ポスターコンクール審査会を開催する。

県内の中学生を対象に、犯罪の防止、薬物乱用防止などをテーマとした非行防止ポスターを募集したところ、全応募作品16,303作品の応募があり、その中から教育委員会等の事前審査を通過した50作品を対象に、主催等の代表者18名の審査員により審査を実施し、優秀賞22作品を選考する」

旨の報告があった。

#### イ 還付金等詐欺に対する根源的な被害防止対策の推進

生活安全部長から、

「還付金等詐欺に対する根源的な被害防止対策として、振り込み限度額を0円に設定することを推奨するなどして、意図しない振り込みを防止する環境づくりを推進する。

方策として、

金融機関に対する働き掛け

高齢者やその家族に対する働き掛け

被害者等への働き掛け

を推進する」

旨の報告があった。

委員から、

「全国初の取組とのことであるので、効果に期待したい」  
旨の発言があった。

#### (4) 地域部

主要事件の検挙

地域部長から、

迅速的確な初動警察活動による強盗致傷被疑者の検挙概要及びひったくり被疑者の検挙概要  
について報告があった。

## (5) 刑事部

### 主要事件の検挙

刑事部長から、

一宮市内における女性被害強盗殺人事件被疑者の検挙概要

高級自動車を対象とした自動車盗事件被疑者の検挙概要

六代目山口組傘下組織組長らによる暴力行為等処罰に関する法律違反事件被疑者の検挙概要

大麻取締法違反被疑者の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「粘り強い捜査でよく検挙された」

旨の発言があった。

## (6) 警備部

### 警衛警備の実施

警備部長から、

警衛警備の実施

について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から、

人事案件

について報告があった。

### (2) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
新城市地内における女性死体遺棄事件捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 人事案件

警務課長から、  
人事案件  
について報告があった。

(4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「告訴事件の捜査に関する苦情」及び「電話対応に関する苦情」について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、審議し、1件については一部修正の上、1件については原案どおり決裁した。

(5) 監察案件

監察官室長から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「発生所属だけの問題として捉えることなく、原因を究明し、愛知県警  
全体の問題として、再発防止に努められたい」  
旨の発言があった。

(6) 街頭防犯カメラシステムの録画データ活用状況

生活安全総務課長から、

平成28年4月1日から平成28年9月30日までの街頭防犯カメラシステムの録画データの活用状況について報告があった。

委員から、

「更に予算を確保して、設置台数を増やすべきではないか」旨の発言があった。

#### (7) ストーカー行為等の規制等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施について、

「平成28年9月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、つきまとい、連続電話、面会等要求、粗野乱暴な言動等を理由に46件の警告を実施した」

旨の報告があった。

#### (8) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、

「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」旨の報告があり、決裁した。

#### (9) 商工会議所等と連携した活動の強化について

交通総務課長から、

交通事故防止対策における商工会議所等と連携した活動の取組状況等について報告があった。

委員から、

「民間の活動をうまくフォローしていただきたい」

「貢献が認められる団体には表彰等も検討してはいかがか」

旨の発言があった。

(10) 放置違反金に係る通知書等印刷・封入封かん・発送業務の委託

放置駐車対策センター所長から、放置違反金に係る通知書等印刷・封入封かん・発送業務の委託について、

「道路交通法第51条の15に基づき、放置違反金関係事務のうち、弁明通知書、納付命令書、督促状等の印字及び発送の業務について、一般競争入札により委託先を選定し、法人委託契約を結び業務の合理化を図る」旨の報告があり、決裁した。

委員から、

「個人情報を扱うことから、インターネットからの流出等の危険性も含め、委託先の選定には十分配慮されたい」旨の発言があった。

(11) 警察職員の援助派遣

警備総務課長から、警察職員の援助派遣について、

「沖縄県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 57件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 2件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年10月28日 9時30分～12時00分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	警察用船舶広域活動訓練の実施	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	主要事件の検挙	刑事部	
3	交通死亡事故抑止に向けた緊急対策の実施	交通部	
4	第48回全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴う交通対策及び雑踏警備の実施		
5	主要事件の発生・検挙		
6	警衛警備の実施	警備部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
2 報告	平成28監査年度定期監査の結果に対する措置状況		監 査 官
3 裁決	運転免許停止処分に対する審査請求	警務部	訟 務 官
4 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
5 裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求		
6 決裁	愛知県手数料条例の一部改正	交通部	運転免許課長
7 決定	聴聞等の実施結果・決定 47件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 地域部

##### 警察用船舶広域活動訓練の実施

地域部長から、

「船舶警察職員の海事に関する知識、操船技術、無線通信に関する技能、各船舶間における協力体制の確認等の習熟を図り、広域水上警察活動の効率的な運用及び有事に備えた体制確保を目的に、10月31日（月）午後2時から、伊勢湾内において、警察用船舶広域活動訓練を実施する」旨の報告があった。

#### (2) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、

広域組織的空き巣事件の検挙概要

組織的な介護給付費不正給付詐欺事件の検挙概要

暴力団組長らによる詐欺事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「わずかな端緒からよく検挙された」

旨の発言があった。

#### (3) 交通部

##### ア 交通死亡事故抑止に向けた緊急対策の実施

交通部長から、

「10月24日（月）から11月18日（金）までの間、交通死亡事故抑止に向けた緊急対策として、警察本部員による交通街頭活動を強化する」旨の報告があった。

イ 第48回全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴う交通対策及び雑踏警備の実施

交通部長から、

「第48回全日本大学駅伝対校選手権大会が開催されるにあたり、所要の交通対策及び雑踏警備を実施する。

駅伝開催日時は、11月6日（日）午前8時5分スタートのため、午前8時00分から交通規制を開始し、スタート地点である熱田神宮西門前及び第一中継点である弥富市筏川橋西詰めにおいて雑踏警備を実施する」旨の報告があった。

ウ 主要事件の発生・検挙

交通部長から、

一宮市内における交通死亡事故の発生及び検挙概要について報告があった。

(4) 警備部

警衛警備の実施

警備部長から、

警衛警備の実施について報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、  
10月24日までに届いた公安委員会宛の文書等4件  
について報告があり、公安委員会は「告訴の取扱いに関する申出」を警察法  
第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決  
裁した。

(2) 平成28監査年度定期監査の結果に対する措置状況

監査官から、  
平成28監査年度定期監査の結果に対する措置状況  
について報告があった。

(3) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、原案どおり裁決した。

(4) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、原案どおり裁決した。

(5) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、原案どおり裁決した。

(6) 愛知県手数料条例の一部改正

運転免許課長から、

「道路交通法の一部を改正する法律により、準中型自動車免許、臨時認知機能検査及び臨時高齢者講習が導入され、道路交通法施行令に新たな手数料の標準額が定められたほか、高齢者講習制度の見直しを受け、特定任意高齢者講習の区分及び手数料を見直す必要があることから、運転免許等事務の手数料について愛知県手数料条例の一部を改正する」

旨の報告があり、決裁した。

(7) その他

公安委員会執務官から、

中部公安委員会連絡会議の会議次第等について説明があった。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	44件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	2件
銃砲等所持許可の取消処分に関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年10月7日 9時30分～12時25分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第44回愛知県警察逮捕術大会の結果	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	盗難防止の日（10月7日）における自動車盗被害防止活動の実施	生活安全部	
3	平成28年度全国通信指令・無線通話技能競技会結果	地域部	
4	報告 主要事件の検挙	刑事部	
5	交通死亡事故抑止月間の実施結果	交通部	
6	交通死亡事故多発警報発令（4回目）に伴う対策の強化		
7	主要事件の発生検挙		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（16件）	総務部	公安委員会執務官
2	報告 外部通報の受理		
3	決裁 激励の上申		
4	報告 外部通報調査結果・措置内容	警務部	住民サービス課長
5	報告 監察案件		首席監察官
6	決裁 行政訴訟に伴う執行停止申立ての発生及び対応方針		訟 務 官
7	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
8	決裁 信号機の設置及び管理の委任	交通部	交通規制課長
9	決裁 信号機の設置等及び関連交通規制の実施（平成28年度第2次）		
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 48件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第44回愛知県警察逮捕術大会の結果

警務部長から、  
10月6日開催の第44回愛知県警察逮捕術大会の結果  
について報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 盗難防止の日（10月7日）における自動車盗被害防止活動の実施

生活安全部長から、盗難防止の日(10月7日)における自動車関連窃盗被害  
防止活動の実施について、

「本日、愛知県石油商業組合の協力を得て、県内のガソリンスタンドに  
おいて給油に訪れるユーザーに対する一斉広報啓発活動等を実施している。

また、午前8時から中村警察署名古屋駅前交番前においてキャンペーン  
を実施し、地元アイドルグループによる防犯宣言及び啓発物品の配布を行  
った」

旨の報告があった。

#### (3) 地域部

##### 平成28年度全国通信指令・無線通話技能競技会結果

地域部長から、

「10月5日(水)、警察庁で行われた平成28年度全国通信指令・無線通話  
技能競技会において、愛知県警は第一グループに出場し、優勝の成績を収  
め、警察庁長官賞を受賞した」

旨の報告があった。

委員から、  
「見事な成績であった」  
旨のねぎらいの言葉があった。

#### (4) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、  
国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所職員らによる公共工  
事を巡る贈収賄事件の検挙概要  
国際航空小包郵便による拳銃密輸入事件の検挙概要  
について報告があった。

#### (5) 交通部

##### ア 交通死亡事故抑止月間の実施結果

交通部長から、交通死亡事故抑止月間の実施結果について、  
「9月1日（木）から30日（金）まで実施した交通死亡事故抑止月間  
においては、  
高齢者の交通事故抑止対策  
自転車の安全利用対策  
夕暮れ時における交通事故抑止対策  
に取り組んだ。  
月間中の交通事故死者数は22人で前年より3人増加した。  
死亡事故の主な特徴は、  
上旬（9/1～9/10）が多発  
三河地域が多発  
高齢者が被害となる死亡事故が多発  
である。  
年末に向けて、  
交通街頭活動の強化

ブロック内の連携の強化  
企業等に対する働き掛けの強化  
に取り組む」  
旨の報告があった。

委員から、  
「企業等も交通死亡事故抑止に対して高い関心を持っているので、う  
まく働き掛けていただきたい」  
旨の発言があった。

#### イ 交通死亡事故多発警報発令（４回目）に伴う対策の強化

交通部長から、  
「10月3日に愛知県知事により本年４回目となる交通死亡事故多発警  
報が発令されたことに伴い、交通指導取締活動を始めとした街頭活動等  
を一層強化し、連続多発する交通死亡事故に歯止めを掛ける」  
旨の報告があった。

#### ウ 主要事件の発生検挙

交通部長から、  
新東名高速道路上における交通死亡事故の発生及び検挙概要  
について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（16件）

公安委員会執務官から、  
10月3日までに届いた公安委員会宛の文書等件  
について報告があり、公安委員会は「告訴等の取扱いに関する申出」を警察  
法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨  
決裁した。

(2) 外部通報の受理

公安委員会執務官から、  
外部通報の受理  
について報告があり、決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所職員らによる公共工事発注を巡る贈収賄事件特別捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 外部通報調査結果・措置内容

住民サービス課長から、  
外部通報に基づく調査の結果及び措置の内容  
について報告があった。

(5) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「車の安全装置の搭載を積極的に進めてはいかがか」  
旨の発言があった。

また、委員から、  
「職員のストレス度に配慮し、改善に努めていただきたい」

旨の発言があった。

(6) 行政訴訟に伴う執行停止申立ての発生及び対応方針

訟務官から、行政訴訟に伴う執行停止申立ての発生及び対応方針について、  
「愛知県公安委員会による銃砲所持許可取消処分の取消しを求めた行政訴訟に伴い、平成28年9月27日、名古屋高等裁判所に対し、取消処分の効力の停止を求める申立てがなされたが、本執行停止申立には理由がないことから、申立の却下を求める」  
旨の報告及び説明があり、決裁した。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求3件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、いずれも原案どおり裁決した。

(8) 信号機の設置及び管理の委任

交通規制課長から、信号機の設置及び管理の委任について、  
「国道155号の拡幅工事に伴う橋梁の架け替え工事が行われるに当たり、現在設置されている押ボタン式信号機が運用できなくなることから、代替の押ボタン式信号機を委任信号として設置して交通整理を行うこととし、その設置及び管理に関する事務を愛知県尾張建設事務所に委任する」  
旨の説明があり、決裁した。

(9) 信号機の設置等及び関連交通規制の実施（平成28年度第2次）

交通規制課長から、信号機の設置等及び関連交通規制等の実施(第2次)について、  
「平成28年度第2次分として20基の信号機を設置し、19基を廃止する。  
それに伴い、必要な交通規制を実施又は廃止する」

旨の説明があり、決裁した。

委員から、  
「信号機を廃止するにあたっては、地元住民の理解を得たうえで実施していただきたい」  
旨の発言があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 45件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件  
について報告があり、行政処分を決定した。